

平成 21 年調査結果の概要

● 出生数は減少

出生数は 46,084 人で、前年の 46,695 人より 611 人減少し、出生率は 9.2 で、前年の 9.3 を 0.1 下回った。

合計特殊出生率は 1.37 で、前年と同程度だった。

● 死亡数は減少

死亡数は 44,879 人で、前年の 45,134 人より 255 人減少し、死亡率（人口千対）は 9.0 で、前年と同程度だった。

死因順位の 1 位は悪性新生物、2 位は心疾患、3 位は肺炎、4 位は脳血管疾患だった。

死亡数に占める割合は、悪性新生物 31.9%、心疾患 12.4%、肺炎 10.4%で、以下脳血管疾患 9.8%、不慮の事故 3.6%と続いている。

● 自然増加数は減少

自然増加数（出生数から死亡数を減じた数）は 1,205 人で、前年の 1,561 人より 356 人減少し、自然増加率は 0.2 で、前年の 0.3 を 0.1 下回った。

● 死産数は減少

死産数は 1,342 胎で、前年の 1,424 胎より 82 胎減少し、死産率[出産（出生＋死産）千対]は 28.3 で、前年の 29.6 を 1.3 下回った。

● 婚姻件数は減少

婚姻件数は 29,419 件で、前年の 30,017 件より 598 件減少し、婚姻率（人口千対）は 5.9 で、前年の 6.0 を 0.1 下回った。

● 離婚件数は増加

離婚件数は 11,121 件で、前年の 11,037 件より 84 件増加し、離婚率は 2.22 で、前年の 2.20 を 0.02 上回った。